



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名 日鉄物産株式会社
 コード番号 9810 URL <https://www.nst.nipponsteel.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐伯 康光
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 多田 昌功
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 03-5412-5003
 2019年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,264,415	2.0	17,400	△1.8	17,437	△3.3	11,337	△12.4
2019年3月期第2四半期	1,239,596	25.1	17,717	19.8	18,027	5.1	12,949	14.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 8,072百万円 (△30.0%) 2019年3月期第2四半期 11,527百万円 (△18.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	351.45	—
2019年3月期第2四半期	401.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	901,752	252,507	26.0
2019年3月期	960,173	249,356	24.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 234,781百万円 2019年3月期 230,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	110.00	—	110.00	220.00
2020年3月期	—	115.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	115.00	230.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600,000	1.9	37,000	2.3	37,000	1.6	24,000	3.2	743.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	32,307,800 株	2019年3月期	32,307,800 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	49,369 株	2019年3月期	49,019 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	32,258,681 株	2019年3月期2Q	32,259,871 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料については、TDnetで2019年11月7日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

(四半期決算説明会資料の入手方法)

当社は2019年11月25日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する四半期決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では堅調な雇用情勢や個人消費の増加を背景に景気の回復を維持する一方で、中国では個人消費や生産が弱含み、輸出が減少する等、景気は緩やかに減速しており、米国との通商問題の長期化等、先行きの不透明感が一段と高まっております。

日本経済は安定的な雇用情勢や底堅い企業収益を背景に、輸出や生産の一部で弱含みながらも緩やかな回復を維持しました。

このような経営環境のもと、当社グループの連結業績につきましては、売上高は1兆2,644億円、前年同期と比較し248億円、2.0%の増収となりました。営業利益は174億円となり、3億円、1.8%の減益、経常利益は174億円となり、5億円、3.3%の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に計上した負ののれん発生益13億円の剥落等もあり113億円となり、16億円、12.4%の減益となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

(鉄鋼)

鉄鋼事業におきましては、鋼材需要は堅調ながらも一部に中国影響や建設需要の端境期による鈍化が見られました。当社におきましては、輸出取引において販売対応を強化し数量を拡大しました。このほかNST日本鉄板(株)を連結子会社化した影響もあり売上高は1兆827億円となり、343億円、3.3%の増収となりました。一方で、建設関連のコストプッシュや原料投資先におけるトラブルの一過性影響等もあり、経常利益は120億円となり、17億円、12.4%の減益となりました。

(産機・インフラ)

産機・インフラ事業におきましては、売上高は439億円となり、14億円、3.3%の減収となりました。アルミ等の高機能材が好調であったことに加え、タイの持分法適用会社における有価証券の評価益計上等もあり、経常利益は17億円となり、3億円、26.2%の増益となりました。

(繊維)

繊維事業におきましては、引き続き厳しい販売環境が継続していることに加え、子会社株式の売却による連結範囲の変更もあり、売上高は648億円となり、93億円、12.6%の減収となりました。一方で小ロット、短納期への対応強化によるロスの改善や子会社の業績好転等もあり、経常利益は21億円となり、4億円、27.6%の増益となりました。

(食糧)

食糧事業におきましては、売上高は723億円となり、14億円、2.1%の増収、チキンは市況下落により厳しい環境となりましたが、一方でポークの売上増加があり、経常利益は前年同期並となる13億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権等の減少があり9,017億円となり、前期末比584億円の減少となりました。

負債合計は、仕入債務や有利子負債の減少があり6,492億円となり、前期末比615億円の減少となりました。

純資産合計は、配当金支払があったものの、当第2四半期連結累計期間での親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により2,525億円となり、前期末比31億円の増加となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末の自己資本は2,347億円、自己資本比率は、26.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前期末比8億円の減少となる232億円となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少があったものの、売上債権の減少に加え、親会社株主に帰属する四半期純利益による収入があり、183億円の収入（前年同期は116億円の収入）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、連結子会社の有形固定資産の取得等により、31億円の支出（前年同期は709億円の支出）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行による収入があったものの、借入金の返済や配当金の支払いによる支出により157億円の支出（前年同期は551億円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、売上高2兆6,000億円、営業利益370億円、経常利益370億円に下方修正しておりますが、親会社株主に帰属する当期純利益は、当初予想通り、240億円としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,141	23,675
受取手形及び売掛金	633,159	577,008
たな卸資産	135,110	129,622
その他	23,515	31,455
貸倒引当金	△1,541	△1,481
流動資産合計	815,385	760,280
固定資産		
有形固定資産	55,837	56,011
無形固定資産	702	714
投資その他の資産		
その他	91,230	87,374
貸倒引当金	△2,982	△2,628
投資その他の資産合計	88,248	84,745
固定資産合計	144,788	141,471
資産合計	960,173	901,752
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	325,013	279,010
短期借入金	143,732	116,741
コマーシャル・ペーパー	50,000	50,000
未払法人税等	4,710	3,811
引当金	4,670	4,713
その他	35,600	38,303
流動負債合計	563,727	492,579
固定負債		
社債	60,000	80,000
長期借入金	75,271	65,153
引当金	530	536
退職給付に係る負債	3,542	3,446
その他	7,745	7,529
固定負債合計	147,089	156,664
負債合計	710,817	649,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,389	16,389
資本剰余金	54,814	54,839
利益剰余金	147,181	154,973
自己株式	△147	△149
株主資本合計	218,237	226,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,517	6,413
繰延ヘッジ損益	△483	△403
為替換算調整勘定	3,549	2,882
退職給付に係る調整累計額	△167	△162
その他の包括利益累計額合計	12,416	8,729
非支配株主持分	18,701	17,725
純資産合計	249,356	252,507
負債純資産合計	960,173	901,752

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,239,596	1,264,415
売上原価	1,166,891	1,192,506
売上総利益	72,705	71,909
販売費及び一般管理費	54,988	54,508
営業利益	17,717	17,400
営業外収益		
受取利息	230	257
受取配当金	658	740
持分法による投資利益	1,121	1,136
仕入割引	242	260
その他	928	651
営業外収益合計	3,181	3,046
営業外費用		
支払利息	2,105	2,263
その他	765	746
営業外費用合計	2,871	3,009
経常利益	18,027	17,437
特別利益		
投資有価証券売却益	107	47
負ののれん発生益	1,318	—
特別利益合計	1,426	47
特別損失		
固定資産売却損	55	—
減損損失	2	—
投資有価証券売却損	—	125
投資有価証券評価損	—	34
出資金評価損	172	—
関係会社整理損	270	—
特別損失合計	501	159
税金等調整前四半期純利益	18,952	17,324
法人税等	5,479	5,290
四半期純利益	13,472	12,033
非支配株主に帰属する四半期純利益	523	696
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,949	11,337

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	13,472	12,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	△3,312
繰延ヘッジ損益	264	79
為替換算調整勘定	△1,590	△967
退職給付に係る調整額	△34	6
持分法適用会社に対する持分相当額	△625	233
その他の包括利益合計	△1,944	△3,961
四半期包括利益	11,527	8,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,280	7,650
非支配株主に係る四半期包括利益	247	421

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,952	17,324
減価償却費	2,568	2,751
減損損失	2	—
のれん償却額	28	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△150	△315
引当金の増減額 (△は減少)	376	76
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△42	7
受取利息及び受取配当金	△889	△997
支払利息	2,105	2,263
持分法による投資損益 (△は益)	△1,121	△1,136
負ののれん発生益	△1,318	—
固定資産売却損益 (△は益)	55	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△107	78
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	34
出資金評価損	172	—
売上債権の増減額 (△は増加)	5,277	50,264
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,593	855
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,401	△42,623
その他	△437	△4,326
小計	17,664	24,256
利息及び配当金の受取額	2,250	1,813
利息の支払額	△2,039	△2,262
法人税等の支払額	△6,239	△5,460
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,635	18,347
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△455	572
有形固定資産の取得による支出	△2,687	△3,181
有形固定資産の売却による収入	96	17
無形固定資産の取得による支出	△28	△71
投資有価証券の取得による支出	△620	△570
投資有価証券の売却による収入	116	156
事業譲受による支出	△66,858	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	937
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△210	△895
長期貸付けによる支出	△27	△20
長期貸付金の回収による収入	13	15
その他	△276	△121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,939	△3,161

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△30,895	△28,318
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	30,000	—
長期借入れによる収入	26,540	5,500
長期借入金の返済による支出	△3,908	△8,148
社債の発行による収入	29,845	19,902
株式の発行による収入	8,108	—
配当金の支払額	△3,713	△3,547
非支配株主への配当金の支払額	△527	△525
非支配株主からの払込みによる収入	—	1
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△167
その他	△335	△436
財務活動によるキャッシュ・フロー	55,112	△15,741
現金及び現金同等物に係る換算差額	△523	△276
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,715	△831
現金及び現金同等物の期首残高	27,879	24,063
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,163	23,232

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	繊維	食糧	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,048,373	45,445	74,143	70,863	1,238,826	770	1,239,596	—	1,239,596
セグメント間の内部 売上高又は振替高	409	393	3	—	806	83	890	△890	—
計	1,048,783	45,839	74,146	70,863	1,239,633	853	1,240,486	△890	1,239,596
セグメント利益 又は損失(△) (経常利益又は経常損失)	13,778	1,415	1,712	1,342	18,248	△219	18,028	△1	18,027

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去△1百万円であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額△1百万円を除き、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	鉄鋼	産機・ インフラ	繊維	食糧	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,082,730	43,967	64,827	72,361	1,263,886	528	1,264,415	—	1,264,415
セグメント間の内部 売上高又は振替高	318	290	4	—	612	69	681	△681	—
計	1,083,048	44,258	64,831	72,361	1,264,499	597	1,265,097	△681	1,264,415
セグメント利益 (経常利益)	12,068	1,786	2,185	1,343	17,383	53	17,437	△0	17,437

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去△0百万円であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益の合計は、調整額△0百万円を除き、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。